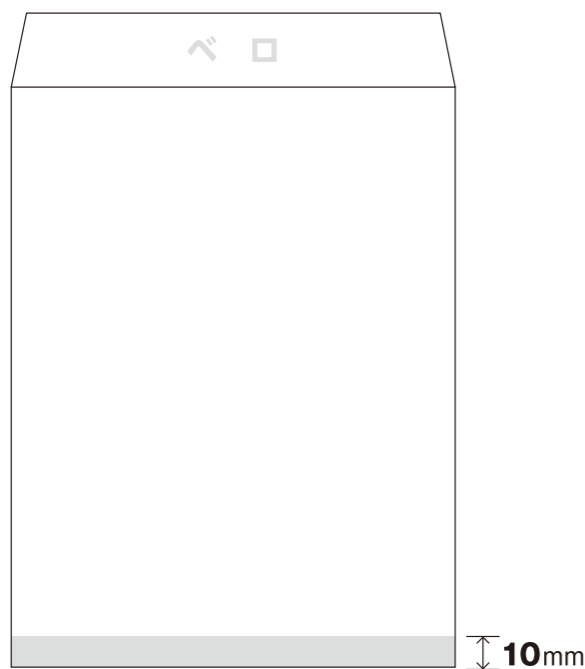


デザインの注意

和封筒の場合（タテ型封筒）



下から **10mm** の余白が必要

※ベロ印刷の場合は **12mm** 必要

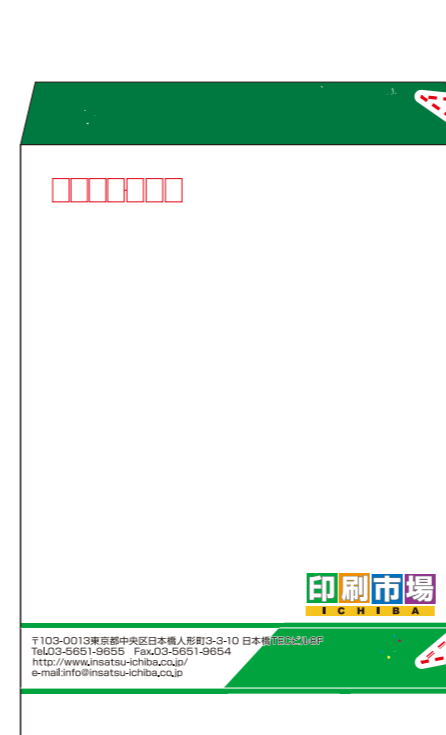
洋封筒の場合（ヨコ型封筒）



※ベロ印刷の場合は下から **12mm** の余白が必要

洋封筒のベロベタ印刷は洋長3(縦 120 × 横 235mm)のみ対応可能となります。

ピンホールの注意



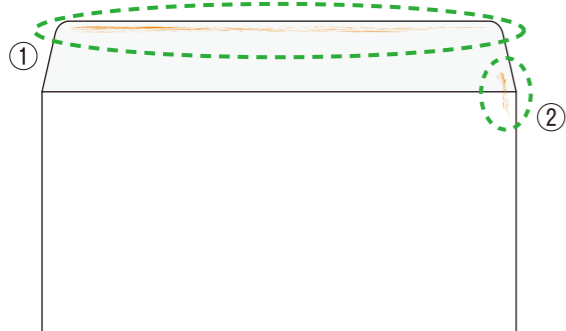
※拡大図(特色1色印刷の場合)

※拡大図(CMYK 4色印刷の場合)

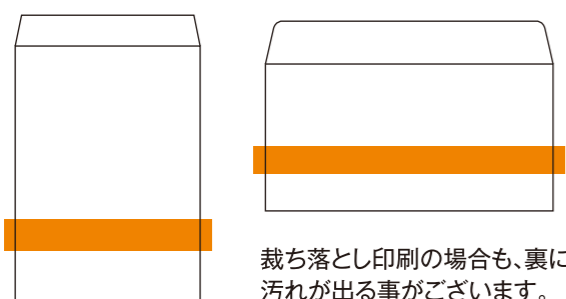
ベタの強い(ベタの面積の多い)印刷の場合、印刷条件によって白抜け(ピンホール)が発生する恐れがあります。

ベロベタ印刷時の注意点

1 ベロの裏側に汚れが出る



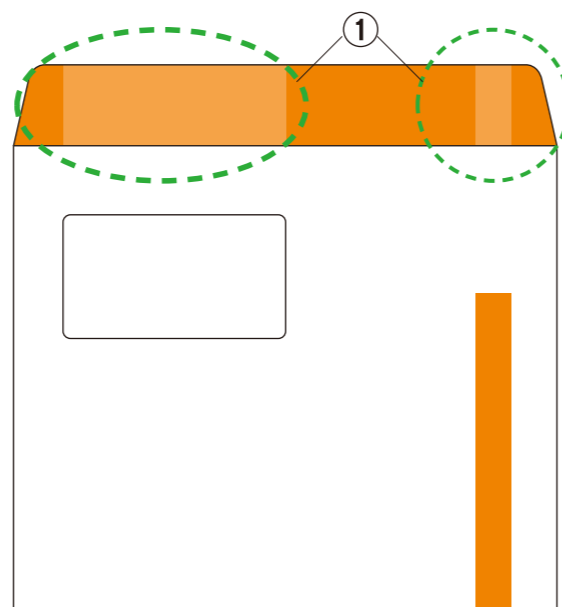
既製品へ印刷の為、ベロの裏側に必ず①のような汚れが出ます。②の位置にも汚れが出る事がございます。
※②の汚れが表面へ付着する事がございます。



裁ち落とし印刷の場合も、裏に汚れが出る事がございます。

2 ゴースト現象[※]

※ベタ刷りのときに出る色ムラで、ベロの手前部分でインキを消費してしまい、必要なインキ量が供給されずに起こる現象。
また、セロ窓が影響して同様の現象が発生する可能性があります。



ベロベタ印刷の場合、ベロ以外の部分に面積の大きいベタがあると①のように影が出たように薄くなってしまいます。

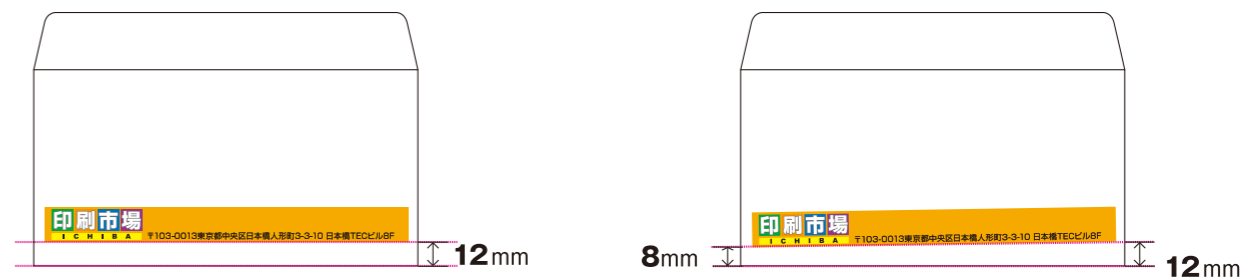
※予めベロにテープが付いた封筒にベロ印刷を行なうと、表面にテープの跡が浮き出て、色ムラの原因となります。テープが必要な場合は印刷後の加工をお奨めします。

印刷仕上がり時の曲がりについて

ベロベタ印刷や封筒と平行に罫線や帯ベタなどを印刷した場合、封筒の製袋精度の状況により曲がりが発生する事があります。

1 封筒と平行な罫線や帯ベタの場合

印刷仕上がり時の曲がりにより、左右のスペースが均等にならない場合があります。



2 ベロベタの場合

印刷仕上がり時の曲がりにより、フタを閉じた際、ベタ部分の曲がりが目立つ恐れがあります。

